

採点基準 世界史

※以下の加点ポイントは目安です (加点ポイントは<>でくり、得点として+1 を付けている)。実際は個々の答案の状況に応じて採点しています。

※学習の成果を少しでも拾いたいため、部分点はできるだけ与える方向で採点していますが、実際の入試では同じ扱いとは限りません。完全な答案を目指して、しっかり復習しましょう。

第 1 問 前 17～後 14 世紀のアナトリアの歴史的展開 (配点 20 点)

※指定語句は指定された形で用いていない場合は加点しない。

※指定語句に下線を引いていない答案 (個数には関わらない) は、全体から 1 点減点とする。

1 ヒッタイト ※下線は指定語句

- ① (前 17 世紀に) ヒッタイト王国が、製鉄技術を独占した (発展させた) こと…1 点
- ② ヒッタイトがバビロン第 1 王朝を滅ぼしたこと…1 点
- ③ ヒッタイトが滅亡したことで、製鉄技術がオリエントに広まったこと…1 点
- ④ アッシリア王国が全オリエントを支配するにまで隆盛したこと…1 点

2 リディア

- ① (前 7 世紀に) リディア (リュディア) で世界最初の金属貨幣が造られたこと…1 点
- ② ①の影響として、金属貨幣が伝わったギリシアでは商業活動が活発化したこと…1 点
- ③ ②の状況の中で、ギリシアでは富裕な平民が台頭したこと…1 点

3 イオニア植民市

- ① イオニア植民市 (イオニア地方, イオニア諸市) はギリシア人が形成したこと…1 点
- ② イオニア植民市 (アナトリア) で、自然哲学が生まれたこと…1 点
- ③ 自然哲学について下記のように具体的な事例が挙げられていること…いくつか書いても 1 点
 - タレスが万物の根源を水と考えたこと
 - ピタゴラス (ピュタゴラス) は万物の根源を数としたこと (ピタゴラスの定理)
 - ヘラクレイトスは、万物は流転するとし、その象徴を火としたこと
 - アナクシマンデロスは万物の根源を無限定なものとしたこと
 - アナクシメネスは万物の根源を空気としたこと
- ④ イオニア植民市の反乱がペルシア戦争の発端となったこと…1 点

4 ローマ・ビザンツ帝国・イスラーム教

- ① (前 2 世紀以降) ローマがアナトリアに進出したこと…1 点
- ② ローマがパルティアと争ったこと…1 点

- ③ (6～7世紀に) ビザンツ帝国とササン朝が争ったこと…1点
- ④ ③により, (両国境界地域で)「オアシスの道」(絹の道, シルク=ロード)が途絶したこと…1点
- ⑤ ④の影響により, アラビア半島西部を通る交易路が繁栄するようになったこと…1点
- ⑥ ⑤がイスラーム教成立の遠因となった(間接的な要因になった)こと…1点
- ⑦ ビザンツ帝国で軍管区制(テマ制)が導入されたこと…1点
- ⑧ 軍管区制は, 軍管区の軍事長官が行政権も持つ制度であったこと…1点
- ⑨ ⑦および⑧に関連して, 自由農民が統治の基盤とされた(自由農民が増大した)こと…1点

5 キリスト教

- ① (4～5世紀に) 公会議によって正統教義が確立されたこと…1点
- ② ①に関わる公会議: ニケーア, エフェソス, カルケドンいくつ書いても1点
- ③ アタナシウス派(三位一体説)が正統教義とされたこと…1点

6 十字軍・アナトリアの情勢

- ① セルジューク朝がアナトリアに進出した(ビザンツ帝国を圧迫した)こと…1点
- ② ビザンツ皇帝(アレクシオス1世)が教皇ウルバヌス2世に救援を求めたこと…1点
- ③ ②が十字軍の派遣に繋がったこと…1点
- ④ ルーム=セルジューク朝により, アナトリアのトルコ化・イスラーム化が進んだこと
…「トルコ化」「イスラーム化」いずれか書いて1点

7 オスマン帝国

- ① 1300年頃(13世紀末頃)に成立したオスマン帝国が, アドリアノーブルに遷都したこと…1点
- ② ①が, ビザンツ帝国の衰退を加速させたこと…1点
※「ビザンツ帝国を滅ぼした」は不可

8 論理構成点

※上記加点ポイントの他に, 論理展開を意識している答案に与えるプラスアルファの点。論述問題の解答は, 単に歴史用語をつなげればよいというわけではないことを受験者に理解してほしいために設けています。解答欄の右上欄外に, +1を付けています。加点されない場合は数字なし。

- ① ヒッタイト・リディア・イオニア植民市・ビザンツ帝国・オスマン帝国のうち, 3つ以上に触れていること…1点

第2問 世界史における交易・貿易 (配点20点)

※加点ポイントをすべて満たしていても, それ以外に明白な誤りがある場合は, 満点を与えない。

※加点ポイントの合計が満点に達していても, 設問全体の必須事項が欠けている場合は, 満点を与えない。

※指定以外の解答欄に書いている場合は採点対象外とする。

問1(a) 3点 (b) 3点

問2(a) 5点 (b) 1点

問3(a) 4点 (b) 4点

問1(a) 3点満点

- ① 月氏が甘粛・タリム盆地東部を中心に活動していたこと…1点
- ② 月氏が匈奴の攻撃を受けたこと…1点
- ③ 匈奴の攻撃後、イリ地方に移動したこと…1点
- ④ 月氏がイリ地方に移動後、烏孫の攻撃を受けたこと…1点
- ⑤ 月氏が最終的にアム川上流（アム川流域）に移動したこと…1点

問1(b) 3点満点

- ① イラン系民族：ソグド人…1点
- ② 東方にもたらされた宗教：ゾロアスター教・マニ教・ネストリウス派キリスト教…2つ以上書いて1点
- ③ ソグド文字が伝えられたこと…1点
- ④ ソグド文字がアラム文字から派生したこと…1点
- ⑤ ソグド文字がウイグル文字のもとになったこと…1点

問2(a) 5点満点

- ① ガーナ王国が交易で繁栄したこと…1点
- ② 西アフリカの金とサハラのアラバ（塩）を交換する交易が行われていたこと…1点
- ③ ①がムラービト朝の攻撃で衰退したこと…1点
- ④ ムラービト朝の進出後に西アフリカのイスラーム化が進んだこと…1点
- ⑤ 13世紀に、西アフリカにマリ王国が成立したこと…1点
- ⑥ ⑤の支配層がムスリム（イスラーム教徒）であったこと…1点
- ⑦ トンブクトゥが交易都市として栄えたこと…1点

問2(b) 1点

ベニン王国, アシャンティ王国 可

問3(a) 4点満点

- ① ナポレオンが発した勅令：大陸封鎖令…1点
- ② (大陸封鎖令の)第一の目的が、イギリス経済の打倒であること…1点
- ③ (大陸封鎖令の)第二の目的が、フランスの市場拡大であること…1点
- ④ 大陸諸国にイギリスとの通商を禁じたこと…1点
- ⑤ 経済的な打撃を受けたのは大陸側であること…1点
- ⑥ (大陸封鎖令の結果として)ロシアが離反したこと…1点

⑦ (大陸封鎖令の結果として)ナポレオンに対する反発が起こったこと…1点

問3(b) 4点満点

① アメリカ合衆国北部は産業革命(木綿工業)が進展していたこと…1点

② 北部は保護関税(保護貿易)政策を主張したこと…1点

③ ②の理由として、イギリス製品に対抗するためであることが示されていること…1点

④ アメリカ合衆国南部は綿花の生産(綿花プランテーション)が盛んであったこと…1点

⑤ ④のため、南部では黒人奴隷が使役されていたこと…1点

⑥ 南部は自由貿易を主張したこと…1点

⑦ ⑥の理由として、南部がイギリス綿工業の市場であったこと…1点

⑧ ⑥の理由として、南部がイギリスの原料供給地であったこと…1点

第3問 世界史における文化交流 (配点20点)

※漢字の誤りは不可。

※ひらがらな表記は不可。

※b音をv音で表記しているものは不可。

※音引きの有無や位置の違うものは原則不可。

※指定以外の解答欄に書いている場合は採点対象外とする。

※各2点

(1) 「馬車」 1点。 「馬」のみ 不可

以上